

令和5年9月22日

学生各位

理事・副学長（教育・情報担当）

寶 珍 輝 尚

学修における生成 AI の利用について

ChatGPT 等に代表される生成 AI について、現時点での方針をお知らせします。なお、生成 AI に関する分野は、今後も技術の進歩・発展が見込まれることから、本学における教育実態に即して、本方針は適宜見直しを行う予定です。

【方針】

本学の講義、実験、実習、演習等における生成 AI の利用を一律に妨げるものではありません。ただし、本学での学びの意義は、情報を収集し、自らの考えを論理的に構築し、他者の考えも取り込み合理的な“科学的思考”を会得することであることに留意してください。科学的思考は、研究においてはより独創的な思考やアイデアを生み出す源泉となるだけでなく、人生において様々な出来事に対してどのような行動をとるべきか、有効な手段となり得ます。一方で、自身で考えることなく必要な学修時間を費やさず安易な利用、社会通念に反する利用、あるいは個人情報等を拡散する利用は、生成AIの悪用であり許容することはできませんので、以下【注意事項】を遵守してください。

【注意事項】

- 1) 生成 AI を用いて作成した原図や原文をレポートや制作課題等にそのまま利用することを禁止します。生成 AI により得られた原図や原文の利用は、時には著作権侵害等とみなされる可能性もあることを認識してください。
- 2) レポートや制作課題等に生成 AI を利用した場合は、必ず利用した生成 AI の種類や引用箇所等を明記してください。また、生成 AI によって作られた文章やデザイン、数式等には正確性に欠ける場合があり、最新の情報ではない場合もあること、利用した生成 AI 固有のバイアスがかかっている可能性があること等に十分注意を払い、生成された内容が正しいのか、誤っているのか、自身で検証・考察し、内容を深化させてください。また、深化の過程で根拠となった文献の出典も別途記載してください。
- 3) 未発表の研究内容及び個人情報等を生成 AI に入力してしまうと、それらの情報が意図せず流出・漏洩してしまう可能性もあり、法的リスクを伴うおそれがあることに注意してください。利用する生成 AI によっては、入力内容を学習させない機能（オプトアウト）が利用できる場合がありますが、例えそのような機能があったとしても情報の流出・漏洩の可能性について注意する必要があります。

あります。

- 4) 講義等の担当教員によっては、生成 AI の利用を限定する場合がありますので、担当教員の指示に従ってください。
- 5) 各課程・専攻等で開講される情報リテラシー並びに研究者倫理に関する講義や e-learning を積極的に受講してください。

本件担当

学務課学務企画係

内線 7123

メール gakumu@jim.kit.ac.jp